

取扱説明書

BOSE[®]



uMusic[®]+
Intelligent Playback
System

uMusic+インテリジェントプレイバックシステム

INTRODUCTION 2

簡単に音楽を楽しむ	2
リモコンボタンについて	2

GETTING STARTED 3

CD の取込	3
取り込むことができるディスク	3
取り込みにかかる時間	4
楽曲情報を最新状態にするために	4
取込済音楽の再生	5
取込済音楽再生 (uMusic) モード時	5
再生中の曲情報の見方	6
再生モードの選択	7
リピート再生とシャッフル再生	7

ADDING TO YOUR CONTROL 8

選曲のしかた	8
検索するには	8
取込済曲から選曲する	9
曲名とジャンルを変更する	9
曲のリンク (つながり)	10
プレイリストのセットアップ	11
プレイリストへ登録する曲を選びます	11
曲の追加	11
プレイリストの再生	12
プレイリストに名前を付ける	13

テキスト編集	14
編集画面を表示させるには	15
テキスト欄に文字を追加	15
名前登録操作例	16
曲をプレイリストから削除するには	17

USING INTELLIGENT PLAYBACK 19

まったく新しい方法であなたの音楽を再生します	19
システムの準備をします	19
uStation プリセットを選択します	19
uStation を使うには	20
プリセットに好みを覚えさせるには	20
uStation プリセットに名前をつける	22
曲、編集内容、評価結果の削除	23
アルバム編集を元に戻します	23
uStation ログを消去する	24
取込済曲の削除	25

REFERENCE 26

取込用ディスクについて	26
ディスクのデータについて	26
その他の情報	26

INTRODUCTION

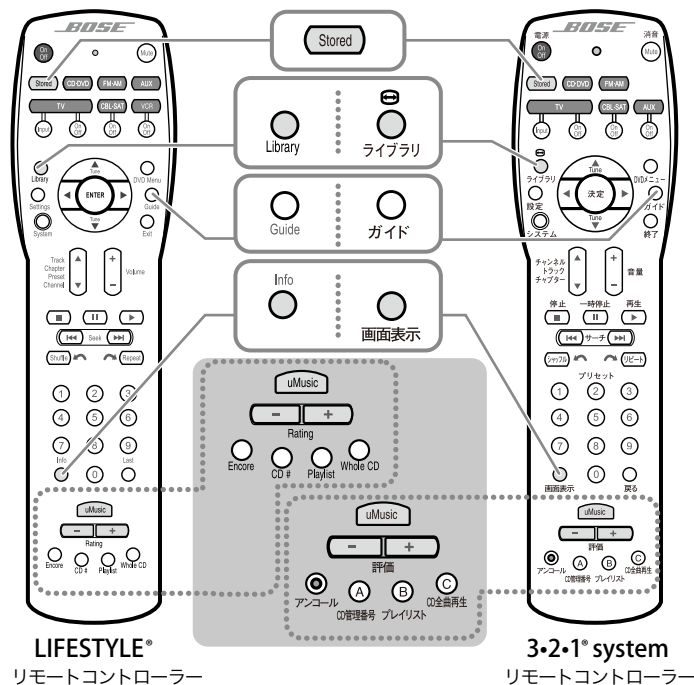
簡単に音楽を楽しむ

Bose® uMusic® + intelligent playback systemは簡単に音楽を取り込み、そのバラエティに富んだ再生で楽しむことができます。最初にいくつかの曲を取り込むことで、次のようなことができるようになります：

- ・お手持ちのディスクを整理しなくても幅広い選曲が楽しめます。
- ・**Stored**ボタンを押すと、取り込んである曲の連続再生ができます。
- ・**Encore(アンコール)**ボタンを押すと、今再生している曲と似ている曲を再生します。
- ・**Whole CD(CD全曲再生)**ボタンを押すと、現在再生している曲が収録されているアルバムディスクを1曲目から再生します。
- ・**Library(ライブラリ)**ボタンを押すと、ジャンル、アーティスト名、アルバム名、トラック(曲)名という項目で検索して再生できます。
- ・自分で曲を選んでプレイリストがつくれます(9リストまで)。
- ・uStationがあなたの好みの曲を選びだして再生します。

リモコンボタンについて

Bose® uMusic® + intelligent playback systemでは専用のボタンを使用します。



CDの取込

uMusic® + システムを使用する前に、曲を取り込みます。

1. メディアセンターのディスクトレイを開けます。
2. ディスクを乗せて、ディスクトレイを閉じます。
3. メディアセンターの**Store**ボタンを押します。
ディスクの楽曲情報を得るためにシステム内部の GRACENOTE MEDIA DATABASE に情報を参照しに行きます。表示部に ACCESSING GRACENOTE MEDIA DATABASE と表示されます。STORING が表示部の右下に表示され、何パーセント完了しているかを確認することができます。

CD	47%	STORING
----	-----	---------

4. 表示部に AUDIO CD (または MP3 DISC) STORED と表示されたら、ディスクを取り出します。

注意：MP3 ディスクを取り込んでいる場合には、次のようなメッセージが出る場合があります。

SKIPPED：壊れたファイルデータか、あるいは対応していないフォーマットの場合。

DUPLICATE：同じ曲ファイルデータがすでにある場合。

PCへ音楽をコピーしたり、MP3ディスクを作成する前に次のことに注意してください：

- ・あなたがその音楽データを複製する法的権利を持っていることを確認してください。
- ・一部のインターネット上のファイル共有サイトやファイル共有システムなどで入手したデータの使用は避けてください。

取り込むことができるディスク

2種類のディスクから取り込むことが可能です。

オーディオ CD

市販されているオーディオCDの場合は、システムに保存されているデータベースに基づいて楽曲情報が表示されます。このデータベースの情報で uMusic+ system が曲同士の関連付けや分類ができるようになります。もし、システムにそのディスクの楽曲情報がなかった場合、メディアセンター表示部に DISC NOT RECOGNIZED と表示されます。その場合、取り込みをキャンセルしてそのディスクを取り出し、インターネットに接続したPCの音楽管理ソフトウェア (iTunes® など) を使用して、情報を入手することができます。取り込みをキャンセルせずに、楽曲情報がないアルバムを取り込んだ後から編集画面上で楽曲情報を入力することができます。

MP3ディスク (CDあるいはDVD-R)

PC内のMP3ミュージックデータには通常、それぞれの曲のアーティスト名、アルバム名のような、インフォメーションデータ (ID3タグと呼ばれています) が含まれています。MP3ミュージックデータには、いつCD、DVD、あるいはDVD-R (DVD+Rは不可) に書き込まれたか、そしていつ uMusic+ system に取り込まれたという情報も含まれます。MP3ミュージックデータを用意する上での詳細は、26ページの「ディスクのデータについて」をご参照ください。

※ iTunes は、Apple Inc. の商標です。

- ・あなたがインターネットや市販のソフトから録音したものは、個人で楽しむ他は著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

取り込みにかかる時間

- ・音楽CDの場合、1枚のディスクを約10分で取り込みます。MP3ミュージックデータの場合、10分で約25曲を取り込みます。
- ・BUSY PROCESSING CDSがメディアセンター表示部に表示されているときは、取り込み作業を中断してしばらくお待ちください。取り込む作業を再開するまで約1時間お待ちください。
- ・10枚分の市販音楽CDデータの処理するのに電源をオフにした状態で約6時間かかります。MP3ミュージックデータの場合はデータ処理の必要はありません。
- ・システムの電源がONになっていたり、システムを使用していたりすると、データ処理にさらに時間がかかります。
- ・主電源が抜かれた状態ではデータ処理が停止します。再度主電源がつながれたときにデータ処理作業を再開します。
- ・もし取り込み作業時間が予想より長くなる場合は、ディスク表面に傷や汚れがあり、データの読み取りに問題が起きている可能性があります。その場合は、ディスクを取り出し、取扱説明書を参照して汚れを拭いて取り込み作業をやりなおしてください。傷があるディスクやディスクを作るときに失敗している場合、取り込み作業時間が15分以上かかります(取り込み時間が15分を超えた場合、ディスクに何らかの障害がある可能性があります。その場合、正しく曲を取り込めていない場合があります)。

楽曲情報を最新状態にするために

CDを取り込む場合、システムは内部の楽曲情報を参照します。

この楽曲情報には音楽スタイル、曲のトーン、関連するアーティスト、そのアルバムやアーティストに影響を受けた楽曲等、およそ30の異なった情報が含まれています。

この楽曲情報はuMusic®+ intelligent playback systemが最適な選曲を行うために使われます。

そのため、新しくリリースされたCDを手に入れたら、そのCDについての楽曲情報が必要になります。

ボーズでは、ユーザー登録していただいているお客様に無料で楽曲情報更新ディスクをお送りしています。

楽曲情報更新ディスクを使用して、システム内部の楽曲情報をアップデートすることができます。


製品に同梱されている「ユーザー登録依頼書」に必要事項をご記入の上弊社までお送りください。

注意：システム内の楽曲情報にそのディスクの情報がない場合、メディアセンターの表示部にDISC NOT RECOGNIZEDと表示されます。アップデートディスクで楽曲情報を更新すると、そのCDアルバムの情報が表示されるようになる場合があります。

取込済音楽の再生

取込済曲の再生は、バラエティーに富んだ音楽の楽しみを実現してくれます。

1. リモコンの**Stored**ボタンを押してください。システムの電源が入ってなくても、このボタンを押すと電源がオンし、取込済曲の連続再生モード*になります。
2. 現在再生している曲についての情報がメディアセンターの表示部に表示されます。表示部の2行目はテキストがスクロールしてより多くの情報を表示します。



STORED 3:38 u1 ▶
COLD COLD HEART

※連続再生時は、Children'sとHolidayジャンル以外のあらゆるジャンルの曲が再生されます。Children'sとHolidayジャンルの曲を再生する場合は、カテゴリー、あるいは、プレイリストの一部として選択してください。

取込済音楽再生 (uMusic) モード時

リモコンで行います：

- ・一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。一時停止させた場所から再生する場合、一時停止ボタンをもう一度押します。
- ・停止ボタンを押すと、再生が停止します。停止後、曲の最初から再生する場合、再生ボタンを押します。
- ・**Track(トラック)**下ボタンを押すと、一つ前の曲に戻ります。あるいは、次の曲の再生が始まったらすぐ(2秒以内)に **Sheek(サーチ)** ボタンを押すと一つ前の曲に戻ります。
- ・**Track(トラック)**上ボタン、または **Sheek(サーチ)** ボタンを押すと、次の曲に移動します。
- ・**Repeat(リピート)**ボタンを押すと、リピート(繰り返し)再生します。リピート(繰り返し)再生をやめて、別の曲にするには、再び**Repeat(リピート)**ボタンを押します。

一時停止



停止



再生



リモコンのボタンを押す度に、メディアセンターの表示部の右下のインジケーターが点灯します。

GETTING STARTED

再生中の曲情報の見方

取込済曲を再生している時、再生中の曲についての情報がテレビ画面上に表示されます。

テレビ画面で曲情報を見るには：

1. テレビを点けます。システムが接続されている入力を選びます。画面全体で曲情報を見れるようになります。
テレビ画面に表示されない場合は**Info(画面表示)**ボタンを押します。



メモ：取込済曲を聴いているときに、リモコンの**Guide(ガイド)**ボタンを押すと、この曲についてどのようなことができるかを表示させることができます。元の画面に戻すときは、**Exit(終了)**ボタンを押します。

2. このアルバムの他の曲を見るには、右矢印ボタンを押します。



3. 選択(強調表示)部分を下に移動させる場合はリモコンの下矢印ボタンを押します。
 - ・このアルバムの中の他の曲を再生するには、再生したい曲を選択(強調表示)して**ENTER(決定)**ボタンを押します。
 - ・一つ前の画面に戻るには左矢印ボタンを押します。
 - ・画面から表示を消すには、**Exit(終了)**ボタンを押します。

再生モードの選択

取込済曲を再生する場合、6種類の再生モードを選ぶことができます。

ライブラリモード: Library (ライブラリ) ボタンを押して、ジャンル、アーティスト、アルバム、トラック(曲)で検索して再生できます。

プレイリストモード: プレイリストが作ってあれば、**Playlist (プレイリスト)** ボタンと1～9の数字ボタンでプレイリストを選んで再生できます。

アンコールモード: Encore (アンコール) ボタンを押すと、現在再生している曲と似ている曲を聴くことができます。システムが取込済曲の中から似ている曲を探し出して再生します。

CD全曲再生モード: Whole CD (CD全曲再生) ボタンを押すと、現在再生している曲が終わった後、その曲が収録されているアルバムを1曲目から順番に全曲再生します。

CD管理番号再生モード: CD# (CD管理番号) ボタンを押して、再生したいアルバムの管理番号を数字ボタンで入力して再生します。CD管理番号はオーディオCDのアルバムごと、MP3ディスクごとに付けられています。管理番号は曲を再生しているときに、メディアセンターの表示部に表示されます。

uMusicモード: uMusic ボタンを押すと、uStationの選曲基準に従って、使う方の好みの曲を選び出して再生します。

リピート再生とシャッフル再生

全ての再生モードでリピート再生*が行えます。シャッフル再生は、アンコールモード、uMusicモード以外の際に使用できます。

リピート再生とシャッフル再生について:

- ・ **Shuffle (シャッフル)** ボタンを押すと、曲が順不同(ランダム)で再生されます。シャッフル再生を解除するには、**Shuffle (シャッフル)** ボタンをもう一度押します。
- ・ **Repeat (リピート)** ボタンを1回押すと、1曲を繰り返して再生します。繰り返し再生を解除するには、**Repeat (リピート)** ボタンを2回押します。
- ・ ジャンルやアーティスト、アルバム、あるいはプレイリストの曲を繰り返し再生する場合は、**Repeat (リピート)** ボタンを2回押します。繰り返し再生を解除するには、**Repeat (リピート)** ボタンを1回押します。
- ・ シャッフル再生中に繰り返し再生(リピートシャッフル再生)をする場合は、**Shuffle (シャッフル)** ボタンを押して、次に、**Repeat (リピート)** ボタンを押します*。

シャッフル再生や繰り返し再生を行うと、メディアセンターの表示部に表示されます。TV画面では、下図のように、再生の形式のアイコンが表示されます。



シャッフル(順不同)再生



1曲リピート再生



選択した複数曲の繰り返し再生、あるいはプレイリストの繰り返し再生

*uMusicモード、アンコールモードでは、リピートシャッフル再生はできません。

ADDING TO YOUR CONTROL

選曲のしかた

取込済曲を再生する場合、いくつかの項目で探すことができます。取込済曲はジャンル、アーティスト名、アルバム名、トラック(曲)名で管理されています。

検索するには

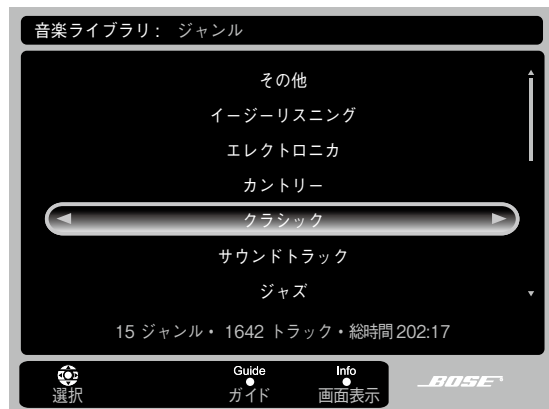
リモコンで操作します：

1. **Stored**ボタンを押して再生を始めます。
2. TVの電源をONにしてリモコンの**Library(ライブラリ)**ボタンを押すと、検索項目が画面上に表示されます。



3. リモコンの上下矢印ボタンで検索したい項目を選択(強調表示)して、右矢印ボタンを押します。

4. 上下矢印ボタンで、さらに項目を選択(強調表示)します。



上下矢印ボタンは押したままにすると、より速く移動します。

5. より絞り込んで検索するには右矢印ボタンを押して、上下矢印ボタンで選択します。
6. **ENTER(決定)**ボタンを押して確定すると再生が始まり、その曲の詳細情報が画面に現われます。

取込済曲から選曲する

ジャンルごと、アーティストごと、アルバム名ごと、トラック(曲)単位でといったいろいろな選曲のしかたがあります。

- ・聴こうと思っているジャンル、アルバム名、アーティスト名を選択(強調表示)して**ENTER(決定)**ボタンを押すと、その項目の曲が全曲再生されます。再生中の曲についての情報は画面上に表示されます。
- ・右矢印ボタンを押して選択した項目のリストが見れます。
- ・左矢印ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。ただし、強調表示されている選択バーに左矢印が表示されているときだけ可能です。
- ・音楽ライブラリ検索画面を消すときは、**Exit(終了)**ボタンを押します。
- ・音楽ライブラリ検索画面を出すときは、**Library(ライブラリ)**ボタンを押します。

曲名とジャンルを変更する

取込済曲のジャンルと曲名が自分の記憶と同じならば、曲が探し易くなります。

もし違う場合、次のような修正、編集ができます：

- ・ジャンルを変更する。
- ・アルバム名を編集する。
- ・アルバムのアーティスト名を編集する。
- ・アーティスト名リストに現れるアーティスト名を編集する。
- ・曲名を編集する。

アルバムのジャンルを変更するには

1. 変更したいアルバムを選択(強調表示)します。
2. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。
3. **【ジャンルの変更】**を選択(強調表示)して、右矢印ボタンを押します。
4. 新しいジャンルを選択(強調表示)して、**ENTER(決定)**ボタンを押します。確認画面が表示されます。
5. **ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。確定すると、一つ前の画面に戻ります。

ADDING TO YOUR CONTROL

アルバムのアーティスト名を変更するには

1. 変更したいアルバムを選択(強調表示)します。
2. **Guide(ガイド)**ボタンを押すと、行うことができる作業のリストが表示されます。
3. **【アーティスト名の編集】**を選択(強調表示)して右矢印ボタンを押します。
4. 編集画面でアーティスト名の登録や綴りの編集を行います。
文字入力の方法は14ページ「テキスト編集」をご参照ください。
5. **【保存】**を選択(強調表示)して**ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。確定すると、一つ前の画面に戻ります。

注意：もし同じアーティストであっても綴りが違う場合には、両方の名前が表示されます。アーティスト名で検索をした場合、アーティスト名の綴りが1種類ならば、表示部にこのアーティストと結び付けられるアルバム名が表示されます。

アーティスト名、アルバム名、曲名を変更したい場合は、

15 ページの“編集画面を表示させるには”をご参照ください。

曲のリンク(つながり)

取込済曲のアルバム再生の方法を変更することができます。アルバムの全曲をリンクさせて連続再生するか、リンクさせないでいるいるなアルバムやディスクから曲を選択してきて再生するかが選べます。

通常クラシックアルバムやコメディ / トークショーのようなアルバムの場合、アルバムの最初から順番に再生するように全曲リンクを選びます。そのほかのジャンルの場合はリンクしないようにします。

全曲リンクの設定と解除

1. 変更したいアルバムを選択(強調表示)します。
2. **Guide(ガイド)**ボタンを押すと、行うことができる作業のリストが表示されます。
3. **【全曲をリンク】**または、**【リンクしない】**を選択し、**ENTER(決定)**ボタンを押します。
確認画面が表示されます。
4. **ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。
確定すると、一つ前の画面に戻ります。

プレイリストのセットアップ

特定の曲、あるアーティストの曲、あるアルバムの曲、あるジャンルの曲を任意で集めたプレイリストを9つまで作成することができます。それぞれのプレイリストには1,000曲まで登録することができます。

プレイリストへ登録する曲を選びます

トラック(曲)を探します。

1. TVの電源をONにして、リモコンの **Library(ライブラリ)** ボタンを押します。



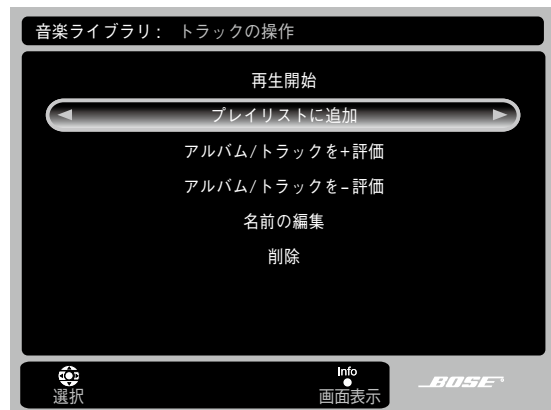
2. 下矢印ボタンを押して、【ジャンル】、【アーティスト】、【アルバム】、【トラック】のいずれかを選択(強調表示)します。

3. 右矢印ボタンを押して選んだ項目に移動します。
 - ・ 上下矢印ボタンを使用して選択(強調表示)します。
 - ・ さらに右矢印ボタン押して細かく選択します。

曲の追加

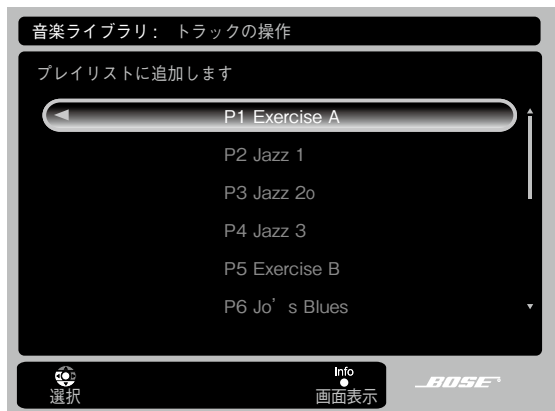
追加したいジャンル、アーティスト、アルバム、トラック(曲)を選択している状態のときに：

1. **Guide(ガイド)** ボタンを押すと、行うことができる作業のリストが表示されます。表示されない場合は、**Info(画面表示)** ボタンを押します。
2. 下矢印ボタンを押して【プレイリストに追加】を選択(強調表示)します。



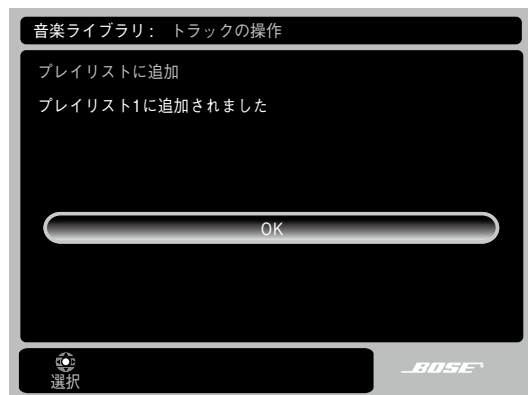
ADDING TO YOUR CONTROL

3. 右矢印ボタンを押してプレイリスト一覧(9プレイリスト)を表示します。
4. 上下矢印ボタンを押して追加したいプレイリストを選択(強調表示)します。



5. ENTER(決定)ボタンを押して、選択しているプレイリストに曲を追加します。

確認の表示が出ます。



6. ENTER(決定)ボタンを押して確定します。確定すると一つ前の画面に戻ります。

プレイリストの再生

プレイリストを再生するには2通りの方法があります：

音楽ライブラリ画面でプレイリストを選ぶ

1. 音楽ライブラリの検索項目から、【プレイリスト】を選択(強調表示)し、右矢印ボタンを押します。
2. 聴きたいプレイリストを選択(強調表示)して、ENTER(決定)ボタンを押して再生を始めます。ENTER(決定)ボタンを押す前に、右矢印ボタンを押すとプレイリストに登録されている曲が確認できます。上下矢印ボタンで曲を選んでENTER(決定)ボタンを押すと、その曲から再生が始まります。

プレイリストの再生が終了すると、uMusicモードで再生を続けます。

リモコンでプレイリストを選ぶ

1. 取込済曲を聴いているとき、リモコンの**Playlist(プレイリスト)** ボタンを押すと以前最後に聴いていたプレイリストの再生が始まります。
2. プレイリストを変更する場合、再生したいプレイリストの番号を数字ボタンで押します。

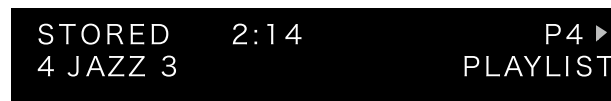
プレイリストモード再生中は以下のことができます：

- ・ **Repeat(リピート)** ボタンを2度押すとプレイリストの繰り返し再生になります。繰り返し再生を解除するには、もう一度**Repeat(リピート)** ボタンを押します。
- ・ プレイリスト内の曲をシャッフル(順不同)に再生するときは**Shuffle(シャッフル)** ボタンを押します。シャッフル再生を解除するには、もう一度**Shuffle(シャッフル)** ボタンを押します。
- ・ プレイリスト内の曲をシャッフルリピート再生を行うには、**Shuffle(シャッフル)** ボタンを押して、次に**Repeat(リピート)** ボタンを押します。
- ・ 今再生している曲が含まれているCDアルバムの曲を全曲聴きたい場合は、**Whole CD(CD全曲再生)** ボタンを押します。
- ・ **uMusic** ボタンを押すと、uMusicモード再生が、前回最後に聴いていた曲の停止したところから始まります。
今聴いているプレイリストの再生が終了すると、uMusicモードで前回最後に聴いていた曲の停止したところから再生を続けます。

注意：もし選択したプレイリストに何も曲が登録されていなかった場合、メディアセンター表示部にPLAYLIST EMPTYと表示されます。

プレイリストに名前を付ける

プレイリストに名前を入力することができます。名前が入力してあるプレイリストを再生するとメディアセンター表示部にプレイリスト番号と、プレイリスト名(8文字分)が表示されます。



1. 音楽ライブラリの検索項目から【プレイリスト】を選択(強調表示)して、右矢印ボタンを押します。
2. 追加したいプレイリストを選択(強調表示)します。
3. **Guide(ガイド)** ボタンを押すと、行うことができる作業のリストが表示されます。
4. 【名前の編集】を選択(強調表示)して右矢印ボタンを押します。編集画面が表示されます。

テキスト編集

編集画面でプレイリストやuStationの名前を編集することができます。

この編集画面でアーティスト名、アルバム名、トラック(曲)名を編集することもできます。

3種類の文字種が選べるキーボードが表示されます。

・アルファベット

A
英字

・数字と記号

1!
数字記号

・特殊文字

ó
特殊文字

編集画面について



編集画面を表示させるには

1. **Library(ライブラリ)**ボタンを押して、検索項目を表示させます。
2. **【アーティスト】**、**【アルバム】**、**【トラック】**、**【プレイリスト】**、**【uStation】**から編集したい項目を選択(強調表示)します。
3. **Guide(ガイド)**ボタンを押すと、行うことができる作業のリストが表示されます。
4. **【名前の編集】**を選択(強調表示)して、右矢印ボタンを押します。編集画面が表示されます。
5. 編集はリモコンで行います：
 - ・上下左右矢印ボタンを使用してソフトウェアキーボードの文字や記号を選択(強調表示)します。
 - ・**ENTER(決定)**ボタンを押すと選択した文字がテキスト欄に追加されます。
 - ・左、下矢印ボタンを押して違う文字種に切り替えます。

テキスト欄に文字を追加

新しい文字が左上のテキスト欄に表示されます。プレイリスト名、uStation名どちらも入力できる文字数は最大16文字です(ミュージックセンターの表示部に表示される文字は8文字までです)。

- ・テキスト編集欄に文字を入力するには、文字を選択(強調表示)して**ENTER(決定)**ボタンを押します。
- ・テキスト編集欄の文字を消去するときは、**【消去バー】**を選択(強調表示)して、**ENTER(決定)**ボタンを押します。**ENTER(決定)**ボタンを押すたびに右側からアンダーバーが左に動いて一文字ずつ消去されます。
- ・大文字にする場合は、**【シフトバー】**を選択(強調表示)して、**ENTER(決定)**ボタンを押して、次に文字を選び**ENTER(決定)**ボタンを押します。
小文字に戻す場合は、もう一度**【シフトバー】**を選択して強調表示から通常の表示に戻します。
- ・文字の間にスペースを追加するには、**【スペースバー】**を選択(強調表示)して**ENTER(決定)**ボタンを押します。
- ・数字を追加するには左矢印ボタンで文字の種類まで戻り、上下矢印ボタンで**【数字記号】**を選択します。
- ・特殊文字を選ぶには、左矢印ボタンで文字の種類まで戻り、上下矢印ボタンで**【特殊文字】**を選択します。
- ・追加変更を加えた結果を保存するには、左右上下矢印ボタンで**【保存】**を選択して**ENTER(決定)**ボタンを押します。
- ・編集結果を保存しないで終了する場合は、上下左右矢印ボタンで**【戻る】**を選択して**ENTER(決定)**ボタンを押します。

ADDING TO YOUR CONTROL

名前登録操作例

たとえば、曲名を「Jazz 3」と登録してみましょう：

1. リモコンの左矢印ボタンを押して、英字を選びます。
2. 上下左右矢印ボタンを使って入力したい文字を選びます。
入力したい文字まで移動したら、**ENTER(決定)** ボタンを押して確定します。【z】を選んで**ENTER(決定)** ボタンを押すと、2文字目の「z」がテキスト欄に現われます。
3. 矢印ボタンを使って【スペースバー】を選択して**ENTER(決定)** ボタンを押して確定します。
スペースが2文字目の「z」の右に入力されます。

4. 左矢印ボタンで文字種選択欄に移動します。上下ボタンを使って【数字記号】を選びます。

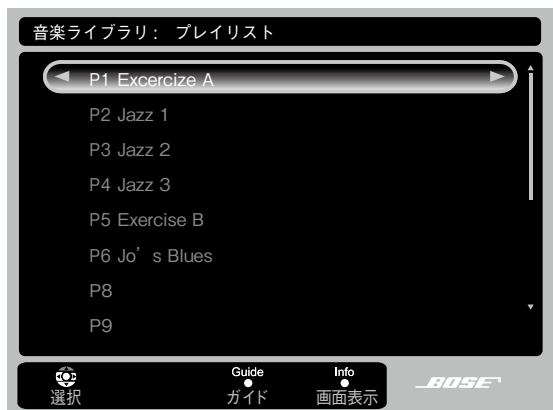


5. 上下左右矢印ボタンで【3】を選択し、**ENTER(決定)** ボタンを押して確定します。
6. 上下左右矢印ボタンで保存を選択し**ENTER(決定)** ボタンで確定します。
編集作業が終了して、編集を始める前の画面に戻ります。

曲をプレイリストから削除するには

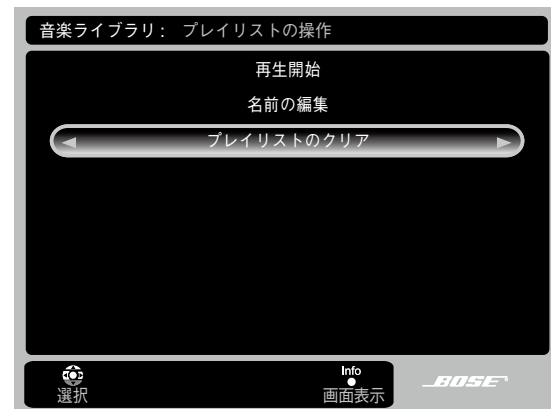
プレイリストから曲を削除するには、1度に全曲を削除する方法と、1曲ずつ削除する方法があります。

1. 音楽ライブラリの検索項目リストで、【プレイリスト】を選択して右矢印ボタンを押します。
2. 変更を加えたいプレイリストを選択します。



1度に全曲を削除する場合

3. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。



4. 【プレイリストのクリア】を選択して、右矢印ボタンを押してます。確認画面が表示されます。
5. 【中止】または【実行】を選択して**ENTER(決定)**ボタンを押します。確定すると、一つ前の画面に戻ります。

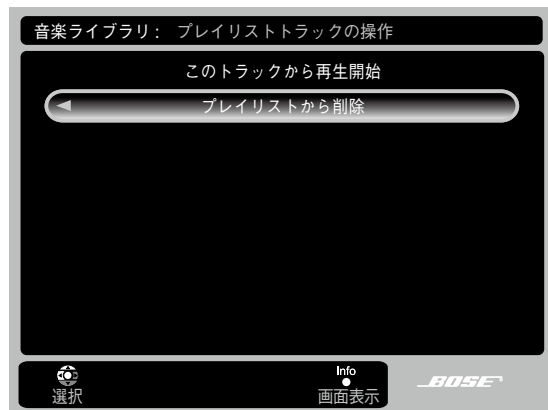
ADDING TO YOUR CONTROL

1曲ずつ削除する場合

3. プレイリスト内の曲リストを見るために右矢印を押してください。
4. 削除したい曲を選択します。



5. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。



6. **【プレイリストから削除】**を選択して**ENTER(決定)**ボタンを押します。
確認画面が表示されます。
7. **【中止】**または**【実行】**を選択して、**ENTER(決定)**ボタンを押します。
確定すると、一つ前の画面に戻ります。

まったく新しい方法で あなたの音楽を再生します

最初に **Stored** ボタンを押すと、取込済曲が無作為に再生されます。そのまま音楽を楽しむこともできますが、インテリジェント再生と呼ばれる uMusic® + を使用するとあなたもあなたが聴きたいと思っている曲を知っているかのように選曲して再生します。

システムの準備をします

音楽に対するあなたの好みは、日々決まったことをする時、あるいはある特定の雰囲気の時のように時間帯によって変わります。

uMusic®+ intelligent playback system にこれらのさまざまな状況に合わせてどんな曲を選べばよいか教えることができます。

始めに、9つある uStations プリセットの1つを選びます。

uStation にはプレイリストのように曲を登録する必要はありません。

その代わりに、あなたが音楽を聴いているときの気持ちを記憶させます。

uStation を使用しているとき、あなたがとるすべての行動が —たとえば、曲を繰り返し聴いたか、最後まで聴いたか、途中でスキップしたかなど— あなたの曲の好みを学習する手がかりの情報になります。

uStation はこの情報 (uStation ログ) を選曲するために使います。

uStation プリセットを選択します

uStation プリセットにはあらかじめ 1 ～ 9 の番号が割り当てられています。

家族ごとに、あるいは使用する目的別にプリセットが選べます。

取込済曲再生中、リモコンで uStations プリセット* を切り替えることができます。

切り替えるには、リモコンの数字ボタンで切り替えたい uStation プリセットの番号を押します。

それぞれの uStation プリセットに名前をつけることができます。

22 ページの「uStation プリセットに名前をつける」をご参照ください。

※ 音楽ライブラリから曲を選んで再生してるとき、プレイリストモード、CD 管理番号モード、CD 全曲再生モードでは、uStations は働きません。uStation モードに変えるには、リモコンの **Encore (アンコール)** あるいは **uMusic** ボタンを押します。そして、使用したい uStation プリセット番号をリモコンの数字ボタンで選びます。

USING INTELLIGENT PLAYBACK

uStationを使うには

1. リモコンの **Stored** ボタンを押して再生を始めます。
2. uStationプリセットをリモコンの数字ボタン(1 ~ 9)を使って選びます。メディアセンター表示部に小文字の「u」とプリセット番号が表示されます。
3. 音楽を聴いているときの反応が次のように評価されます。

- ・最後まで曲を聴く……………気に入っている場合の反応
- ・曲の途中で次の曲にスキップ……………気に入らない場合の反応
- ・繰り返して聴く……………特に気に入っている場合の反応

uStationはこれらの反応をuStationログに記録していき、選曲のための情報とします。使い続けていると、だんだんとuStationがあなたの好みに合わせて選曲をします。

※初めてStoredボタンを押して再生すると、uStationプリセット1番が選ばれます。そのため、このuStationプリセットは自分以外のユーザーの音楽の好みにも影響を受けている場合があります。自分だけの好みを反映させるために、他のuStationプリセット(2 ~ 9番)を選択することもできます。


uStationプリセット1のuStationログを消去することもできます。24ページ「uStationログを消去する」をご参照ください。

プリセットに好みを覚えさせるには


初めてuStationを選んだとき、そのuStationプリセットには、あなたの好みに関する情報が全くありません。取込済曲すべてから無作為に選曲して再生を始めます。

リモコンの評価ボタンを使って、好みをより明確に学習させることもできます。

・再生している曲が好みのものではない場合

リモコンの  評価ボタンを押してください。再生が停止して次の曲の再生が始まります。このように-評価された曲は以降uStationがその曲を選択する頻度が下がります。

・再生している曲が気に入った場合

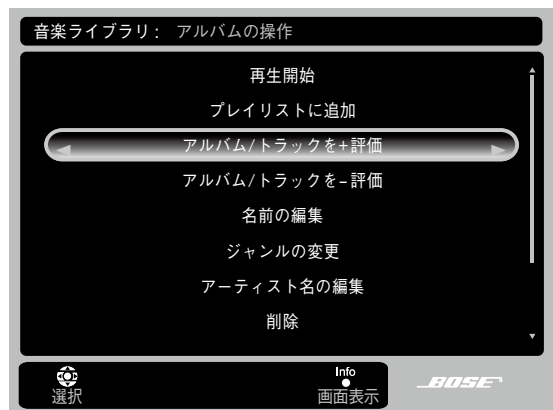
リモコンの  評価ボタンを押してください。このボタンを押しても再生は止まりません。+評価された曲は以降uStationがその曲を選択する頻度が上がります。

音楽ライブラリーで検索してまとめて評価

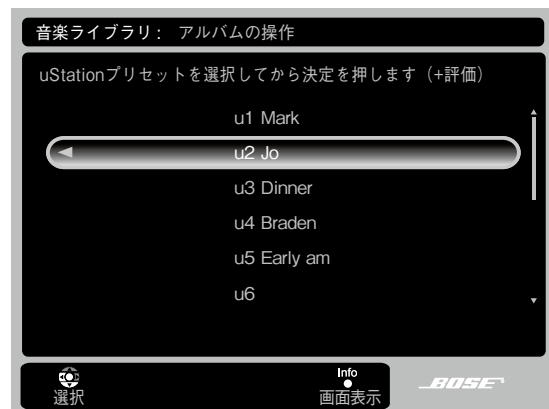
アルバム全体あるいは複数曲を一度で評価することができます。

uStationが好みを学習する時間の短縮ができます。

1. 音楽ライブラリーの検索を使って、【アルバム名】あるいは【トラック名】を選択して、**Guide(ガイド)**ボタンを押し、行う作業のリストを表示させます。
2. 【アルバム/トラックを+評価】または、【アルバム/トラックを-評価】を選択して右矢印ボタンを押します。



3. uStationプリセットを選択して、**ENTER(決定)**ボタンを押して曲の評価を反映させます。



さらに、リストから別の uStationプリセットを選択して、同様に評価を反映させることもできます。

USING INTELLIGENT PLAYBACK

uStationプリセットに名前をつける

1. 音楽ライブラリの検索を使って、【uStations】を選択(強調表示)して、右矢印ボタンを押します。
2. 名前をつけたい uStationプリセットを選択(強調表示)します。



3. Guide(ガイド)ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。

4. 【名前の編集】を選択(強調表示)して右矢印ボタンを押します。編集画面が表示されます。
5. 編集画面での操作については14ページの「テキスト編集」をご参照ください。
6. 編集が終了したら、矢印ボタンで【保存】を選択してENTER(決定)ボタンを押します。確定すると、一つ前の画面に戻ります。

曲、編集内容、 評価結果の削除

システムを使っていくうちに、今まで行った設定を元に戻したいと思うかもしれません。

以下のことができます：

- ・ uStationが曲を選択するための情報のuStationログの消去。
- ・ ある曲を決して再生しないようにする。

アルバム編集を元に戻します

どのアルバムに対しても行った編集を元に戻すことができます。この操作をすると、システムに保存されているデータベースによって提供された楽曲情報で内容を上書きします。

しかし、この操作では、プレイリストの名前や、uStationプリセットには影響を与えません。

元の楽曲情報に戻すには：

1. 音楽ライブラリで、変更したいアルバムを選択します。
2. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。
3. 下矢印ボタンで、**【アルバム情報の再読み込み】**を選択して、**ENTER(決定)**ボタンを押します。
確認画面が表示されます。
4. **【中止】**または**【実行】**を選んで、**ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。確定すると、一つ前の画面に戻ります。

USING INTELLIGENT PLAYBACK

uStationログを消去する

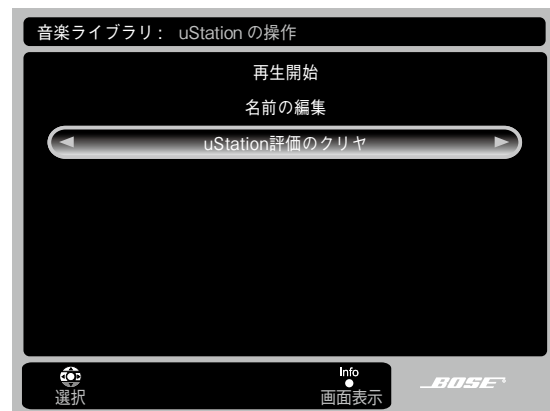
異なった目的あるいは別のユーザーのためにuStationのログを消去することができます。

1. 音楽ライブラリの、検索項目リストで【uStations】を選択(強調表示)します。



2. **Guide(ガイド)**ボタンで項目を選択します。
3. ログを消去したいuStationプリセットを選択(強調表示)します。

4. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。
5. 【uStation評価のクリア】を選択して右矢印ボタンを押します。



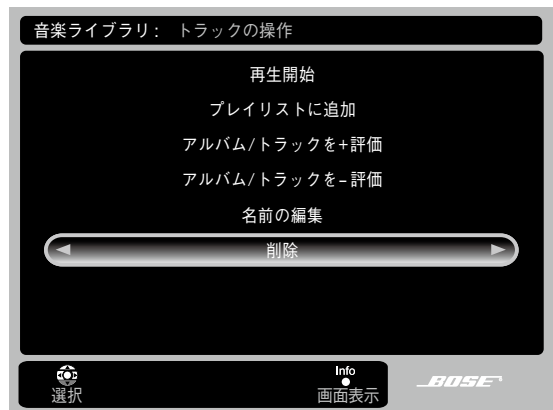
確認画面が表示されます。

6. 【中止】あるいは【実行】を選択して **ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。
確定すると、一つ前の画面に戻ります。

取込済曲の削除

もしアーティスト、アルバム、曲などで、聴かないものがある場合、削除することができます。

1. 音楽ライブラリの検索を使って、削除したいアーティスト、アルバム、またはトラックを選択します。
2. **Guide(ガイド)**ボタンを押して、行う作業のリストを表示させます。
3. そこで選んだアーティスト、アルバムあるいは、トラックで、**【削除】**を選択して、右矢印ボタンを押します。



確認画面が表示されます。

4. **【中止】**あるいは**【実行】**を選択して、**ENTER(決定)**ボタンを押して確定します。

確定すると、一つ前の画面に戻ります。

メモ：取込済曲から曲を削除すると自動的に全てのプレイリストから削除されます。

REFERENCE

取込用ディスクについて

システムを使用する時のディスクやデータについて

ディスクのデータについて

MP3ファイル以外のWindows Media™形式のファイル(WMA※)やデジタル著作権管理(DRM)によって保護されているデータを取り込むことはできません。

MP3ファイルの作成の詳細については、お使いのコンピュータでご確認ください。

その他の注意：

- ・ MP3ディスクとオーディオCD両方から同じ曲を取り込むことができます。たとえ同じ曲であっても、MP3ファイルの音楽情報はオーディオCDから取り込んだ曲の音楽情報には反映されません。
- ・ あるアルバムの一部の曲をMP3ファイルで、そのほかの曲をオーディオCDから取り込んだ場合、システムは一つのアルバムとしては認識しません。
- ・ MP3ファイルで同じアルバムの曲として認識させるには、それらの曲を1枚のMP3ディスクにしてそのディスクを取り込みます。2セッションのディスクが1枚のディスクとして認められます。

パソコンに曲をコピーしたり、MP3ディスクを制作する前に次のことをご確認ください。

- ・ その曲やアルバムをコピーするために法的権利を持っていることを確認してください。
- ・ 一部のインターネット上のファイル共有サイトや、ファイル共有システムなどで入手したデータの使用は避けてください。
- ・ あなたがインターネットや市販のソフトから録音したものは、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用することはできません。

- ・ 同じ曲が2枚のディスクに入っている場合、システムは1度しか取り込みません。その曲を再生するには、最初に取り込んだディスクのCD管理番号を押してください。後から取り込んだディスクのCD管理番号を選んでも再生されません。
- ・ もし、あるアルバムが1枚のMP3ディスクに2回書き込まれている場合、アルバムリストには1度しか表示されません。ただし、2度書き込まれたアルバムがそれぞれ異なるアーティスト名の場合、異なるアルバムとして表示されます。
- ・ オーディオCDと MP3 ディスクで同じアルバムを取り込んだ場合、アルバム名で検索すると両方が表示されます。曲はそれぞれのアルバムごとに登録されます。全曲リスト表示した場合、2度表示されます。

その他の情報

次の項目については機器の取扱説明書をご覧ください。

- ・ お手入れについて
- ・ 故障かな?と思ったら
- ・ 保証について
- ・ 仕様について
- ・ システムの使い方
- ・ お問い合わせ先

※WMA(Windows Media™ Audio)は、米国Microsoft社の開発した音声圧縮フォーマットです。WMA(Windows Media™ Audio)は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

MEMO

ボーズ株式会社 <http://www.bose.co.jp/>
〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル

お客様専用ナビダイヤル ☎ 0570-080-021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品は、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

OM-1423 10・11-C (B)

BOSE[®]
Better sound through research[®]